修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　白滝末紀
東京都千代田区西神田
2丁目8―7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務でもある。
（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

輝く新春を迎う

創造性豊かに

文部大臣

奥野誠亮

奥野文部大臣

昭和四十八年の新春を迎え、国民の皆様に心からおよろこびを申し上げるとともに、わが国の一層の発展のため、文教に関して所感の一端を申しのべます。

年頭にあたり、今日までの先人の偉業を承継するとともに、新たな時代の要請に応え、将来への洞察に立って真に国づくりの基礎をなす人づくりに最大の努力を尽すべき文教の責務の重大さを痛感するものであります。このためには秩序ある教育環境を整えることがまず肝要であり、このための適切な施策を講じて真に国民から信頼され、その付託に応える教育の確立をめざしてまいりたいと考えます。

また、わが国が世界の進運とともに国際的地位の飛躍をはかり、世界の平和と繁栄に寄与していくためには、国際社会において信頼され、尊敬されて活躍できる立派な日本人の育成をめざしていかなければなりません。この面からも教育・学術・文化の国際交流・協力の増進に意を用いなければなりません。

さらに、教育の量的普及に加えてその質的充実に努め、創造性豊かな国民の育成を図るためには、学校における教育条件の充実が大切であることはいうまでもありませんが、教育の成果は究極のところ教員の力量のいかんに負うところが大であり、教職に優秀な人材を確保しうるかどうかは、わが国の教育の将来を左右する最も重要な問題であります。わたくしは教員の待遇を抜本的に改善するとともに、教員養成制度の改善充実、教員の資質向上のための現職教育研修の充実などを図ることを現下の喫緊の課題としてその実現に努力してまいる所存であります。

波をけって生徒たちを運ぶ修旅専用船わかば丸＝関西汽船提供

国土開発に努力を

運輸大臣　新谷寅三郎

新谷運輸大臣

あけましておめでとうございます。昭和四十八年の新春を迎うるに当たりまして所懐の一端を申しのべます。

国土総合開発計画は、国土開発の可能性の拡大、過密・過疎の同時解消などで豊かで住みよい国土の建設を目的とした内政の最も重要な課題であります。運輸行政の責任者としてこの課題に取り組んでみて、まず感じたことは、全国交通ネット・ワークの形式が、いかに重大な役割を有するかということであります。とくに新幹線鉄道網の整備は、その骨格を形成するものであり、昭和六十年までには概ね七千㌔㍍を建設すべく最大限の努力をいたす所存であります。そのためには地域社会のご協力がぜひとも必要であり、そのご協力のもとに、総合開発の実現に努力してまいりたい所存であります。

第2世紀迎う

＝国鉄総裁＝

磯崎叡

磯崎国鉄総裁

新年おめでとうございます。かえりみますと昨年は、新橋・横浜間にわが国に初めて鉄道が開業してから、満百年の記念すべき年でありました。この輝かしい年にあたり、百年の経験をもとに、新しい時代の輸送機関として脱皮すべく、私どもは最善の努力をつくしてまいりました。また修学旅行についてもその教育的意義の重要性を充分認識し、文教政策の一部としての役割を果たしてきました。

さて、本年は国鉄として第二世紀に入るわけであり、「二十一世紀の鉄道」をめざす国鉄にとって重要な年であります。

近年、国民生活の向上と経済の発展のために、鉄道の果たすべき役割はますます増大しておりますが、いわゆる過疎過密の問題を解消し、国土の均衡ある発展を進める原動力として、その使命は強く期待されるものと確信しております。

このような期待にこたえるべく現在、国鉄では山陽・東北新幹線などの建設を鋭意進めておりますとともに、全国新幹線網の形成に全力をあげ、在来線についても、その近代化を図り、全国の主要都市を一日行動圏として有機的に結びつけ、旅客・貨物の輸送サービスの改善を計るべく努力を重ねております。

安全問題につきましては、昨年秋、北陸トンネルの火災事故で国民の皆様にたいへんご迷惑をおかけしましたことを心から申し訳なく思っております。輸送安全の重大さには、あらためて痛感せざるを得ません。もとより、国鉄は安全の確保について、これまでにも経営以前の問題として、保安設備などの近代化には惜しみない努力を払ってまいりました。

これからも、安全確保のためには技術開発を含め、事故の防止に万全を期してゆきたいと決意しております。

国鉄が第二世紀を迎え、新しい交通機関として、修学旅行の改善をはじめ、国民生活の向上と国民経済の発展に寄与するために、私どもは今後とも全力を傾ける所存であります。裏ねて、国民の皆様の深いご理解とご協力を切にお願いする次第であります。

謹賀新年

昭和四十八年一月一日
財団法人 全国修学旅行研究協会
理事長　山本種一

本部事務局
局長　白滝末紀
副局長 中央研修部局長　前田寛
中央研修部主任　竹内雅量
松野明子
経理部長　金谷幸子
研究部長　岩崎武夫
広報部長　早川泰雄

大阪事務所
所長　小西惣二郎
坂井美恵子

名古屋分室
室長　鬼頭藤松

日本の旅　世界の旅
電算機がお手伝いする
ひまわり窓口
近畿日本ツーリスト

風紋

一九七〇年代は転換の時代であるといわれるが、実際どういう史的変化が進行しているのであろうか。ことばの上では分ったようで具体的にはつかみかねることだ▼人類が地球上に姿をあらわしてから、長い年月の間何度か大きな転換の時代をもって文明への階段をのぼってきた▼採集狩猟時代から抜けだして、農耕牧畜という方法によって食料をつくりだす知恵を得たことは、その一つであろう▼第一次産業革命は人間の手足、筋肉のかわりに「機械」が大量の生産を行ない、同時に大量の消費を進行させた。これは人類史における大きい転換というべきものであった▼農耕社会の進展は階級を発生させ、王を項点とし奴隷を底辺とする人間の社会を形成し、第一次産業革命は、資本と労働の二階層をつくりだし、国家体制の在り方を左右するに至った。また、産業経済の高度成長は、人類を破滅にみちびく公害汚染の世の中をつくってしまった▼このように人間は物質面での大きな転換を重ねつつ、社会の変革をとげてきたのであるが、精神面からはどのような進歩の経過をたどってきたのであろうか。あるいは数千年この方低迷をつづけているだけのものかも知れない▼さて、産業社会の次の文明社会は情報社会であり、頭脳や神経の仕事を「機械」にさせる時代であるという。いま人類はこの時代に向かって大きな転換をとげつつあるとのことだが、この流れの中にあるわれわれは、世の中をどうとらえ、どう考えたらよいのであろうか▼情報科学、コミュニケーション技術の長足の進歩を、宇宙中継のテレビが実感としてうけとめさせてくれる▼だがどんなに「機械」が進歩しても、人間の尊い生命力に迫ることはできないと思う。教育は人と人との深い生命のかかわりである▼情報社会という文明時代を生き抜いていくため、改めて人間教育の大切なことを思うのである。

昭和48年　あけまして おめでとう ございます　1973年

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡協議会

会長　久保田八郎
副会長　高橋俊麿
〃　桜井敬一

関東地区公立中学校修学旅行委員会

会長　高橋俊麿
副会長　石田金太郎
〃　真行寺清
〃　新井敬蔵
運営委員長　高田福松

東海三県修学旅行委員会

会長　仲谷義明

同　列車編成委員会

委員長 愛知県代表　桜井敬一
岐阜県代表　伊藤三郎
三重県代表　中西良一

近畿二府四県修学旅行委員会

委員長　久保田八郎
委員　八木伊佐美
〃　斉藤武人
〃　中村勝海
〃　田中源三
〃　阪口正雄

近畿地区高校修学旅行専用船運営協議会

会長　坪井明
常任幹事　岡本仁
〃　岡田太郎
〃　服部梶蔵
〃　衣笠哲
〃　立花欣一

あおぞら号近畿地区運営協議会

会長　乾英三郎
常任委員　神田嘉逸
〃　太田清治
〃　松本一男
〃　西岡権治郎
〃　河野一欣

新年を迎えて

みのり多い73年を

全修協理事長　山本種一

明けましておめでとうございます。

昨年をふり返ってみますと、国内的にも国際的にも重大問題が柞ついでおこり、文字通り激動の中にあけくれましたが、今年はこれらの変革が加速度的に進行し、政治、産業、経済などの各分野において、急速に次の時代へと流動転換していくものと考えられます。

次代をになう青少年を育てる教育においては、特にこれらの動きの中に未来社会への予測をたて、正しい対応を行なわなければならない使命を持つものであります。

しかるに、教育界の実情はややもすれば、かかる時代的要請に背を向けがちでありますが、修学旅行の教育は生きた社会の中で行なわれるもので、閉鎖的たることは許されません。

すなわち、協会は教育と旅行との関連活動における正しいあり方を研究し、新しい時代の修学旅行の理念と方法を探求する今日的課題に応えなければならないのであります。

この重要問題の解決はなかなか困難なことで、息の長い運動となりますが、ひとつひとつの具体的な仕事を着実に積みあげていかなければならぬと考えております。

さて、社会生活の変化は大衆余暇時代を生み、これは世界の先進的産業社会において現実のものとなりつつあります。これを経済学者は、四万時間の職業活動、三十七万時間の余暇に分析しておりますが、こうなるとこの時間がそれぞれ人間の一生でいかなる意味を持つか、いかにあらねばならぬか、改めて問い直される時にきていると思います。

また、日本列島の過密過疎は、都市住民に自由時間の消費をみどりの空間に求め、農村住民に都市生活の刺激にあこがれる現象をうみ、余暇の増大と相まって、旅行リクリエーション活動を大きく促進しているものと思います。

この量的拡大が質的に良質の変化をおこさない限り、多量の自由時間が貴重な人生を充実するものとはならないと思います。

修学旅行のもつ生涯教育における新しい意義と方法の追求、余暇時間の人間化という路線上で果さるべき研修旅行の役割は、こうした社会構造の推移とともに一そう重要となってくるものと信じます。

協会は、創立十八年を迎え、各位とともに時代の要請にこたえ、一九七三年をもっともみのり多い年にいたしたいと考える次第であります。

年頭にあたり一そうのご支援をお願いいたしご挨拶といたします。

本然の姿いかして

全日本中学校長会長　野沢登美男

このところ修学旅行に対する風当りがかなり強いように思われる。「曲り角に来た修学旅行」とか「原点にかえって考える必要がある」とかいわれるのもその現われである。これを直ちに修学旅行否定に単絡する性急な向きもあるが、むしろ修旅に対する社会の関心の深さを示すものとして前向きに受け止めたい。いいかえれば、戦前戦後にわたって修旅の果たしてきた大きな教育的意義を見失ったマンネリ化の傾向に対する警告と受け取って対処したい。また、ある人は、外国の学校には修学旅行のような行事がないということから、わが国の修旅が学校教育のらち外ではないかと疑問視している。しかし、日本の教育が諸外国の注目を浴びている今、日本に生まれ日本に育ったいろいろなものは大事にして、本然の姿を生かしていくことが世界的課題ではなかろうか。この意味において、修学旅行が今年こそ脱皮し、大きく成長することを願っている。

情緒養成のために

全国連合小学校長会長　加藤嘉男

自然破壊防止、環境保全、公害防止など、今までごく一部で提唱されていたことが、全面的に政治問題となり、その解決に一歩前進しつつあることは、好ましいことである。

フランスでも、ドイツでも、政情がどんなにかわろうとも、むかしの人々がその時点でよいと思って作ったものを、後の人がこわすことはない、建物でも、彫刻でも、古いものが完全に、かつ安全に保存されている。

自然に接すること、古いものに接することこそ、今もっとも欠けている情緒面の養成に役立つことである。

社会見学、修学旅行なども、私費を本体とせず、公費をもってまかない、現地教育をもっと積極的に進めたいものである。

修学旅行と教育と

日本教職員組合中央執行委員長　槙枝元文

明けましておめでとうございます。

昨年末は「列島改造論」の吹きまくるなかで総選挙が行なわれ、私たちは、組織として支持・協力関係にある社会党の躍進をかちとり、日政連議員も、解散時の十一名を十五名に伸ばし、衆参両院あわせて二十九名の勢力を獲得することができました。

改造論はさておき、いずれ新幹線は東北へ、北陸へ、九州へとのびることでしょう。この交通の発達と、過疎・過密化の一層の深刻化のなかで、私たちはいまこそ新しい修学旅行を創りだす必要を痛感します。すでに一部の都会の学校では、名所旧跡を訪ねる従来の修学旅行をやめ、自然を求め、あるいは自然の残酷な破壊状況を学ぶための旅行にきりかえているとききます。「修学旅行」に根源的に求められている「教育」とは何かについて、教師の間に討論を起すべきではないかと思います。全修協がそのため尽力されることを期待して新年のご挨拶にかえます。

楽しい修学旅行に

全国高等学校長協会長　土肥輝雄

修学旅行で大切なことは惰性に流れてマンネリ化したり、新奇のみに走らないことである。要は安直に考え、安易に実施しないことである。

小・中・高それぞれの学校の先生がたは、自校の教育目標から考え児童、生徒の実態に即して修学旅行の目的や目標を資料に基づき共同思考し、共通理解に達してから、目的地・時期、期間・費用なども決め、実施の具体的方法などの綿密な計画をたて、固到な事前準備に入るのである。

問題はいろいろあるが、費用についていえば、昭和四十年度は小・中・高とも五年前にくらべて二〇%増となっているという。父兄の負担を重くしない配慮が必要なことはいうまでもなく、引率の先生方の問題については、なんといってもその心労と疲労はたいへんなものである。生徒指導の問題についていうと、生徒の自主性尊重は当然であるが、それと放任とは別である。ある高校では第二学年の実施時期まで五か月の間に、生徒の旅行委員会は三十数回、学年を中心として指導にあたられた先生方の準備委員会は五十回以上も開かれたと聞いている。その学校では十数年にわたり、オーソドックスなやり方で計画し、実施し反省してきた記録やスライドなどの資料が大事に保管され、有効に活用されてきている。

今年も各学校の校外学習が事故なく、安全健康に実施され、参加者みんなにとっても、生涯の思い出となるような楽しいものとなり目標達成度を一段と高めるために思いを新たにして計画・実施にとりくまれるよう願うものである。

別枠で付添旅費を

日本高等学校教職員組合中央執行委員長　小森秀三

昨年度は、七〇年代はじめての衆議院総選挙がおこなわれ、社会党が大きな前進をかちとり、共産党は飛躍的な発展をとげたのが特色となった。

中央教育審議会が七一年六月に答申した「第三の教育改革」方針は各方面できびしい批判をうけている。私たちがめざしている国民の教育権にもとづく民主教育確立の課題は、国政の段階における社会党、共産党の大きな進出によっていよいよ現実性をもってくるであろう。

しかし、一面では、田中内閣がくりかえし、「教育と治安」の体制は、かりに政権が交替することがあっても、絶対に変更されないと主張している問題があり、ここしばらくは職場で学校教育をになっている教師には困難がともなうことも予想される。因難にたえながら、民主教育に資するように、しかも生徒の希望や要求を生かした修学旅行を計画し、実施するのは並みたいていではないだろう。この労に報いるためにも、私たちは少くとも、修学旅行旅費ぐらいは別枠にし、正当旅費計算によってだされるようにしたいと願っている。

日日新面目に

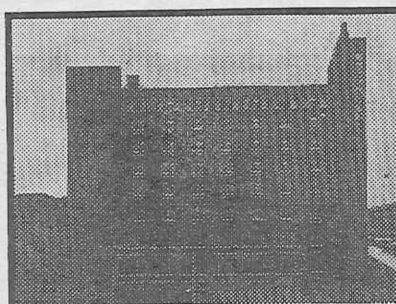
小島要

わが新潟の生んだ異色の傑人会津八一は、その厳正を以って鳴る学規のさいごに〝日々新面目あるべし〟を録している。

この語は個人の生活信条として尊いのみでなく、事業団体の進展に参画しているものにとっても逸すべからざる教訓といえないだろうか。わが全修協過去十七カ年の足跡を振り返ってみるとき、まさにこの精神の如実なる実現であったと思われ、深く敬意を表してやまないところである。

山本理事長を陣頭に精進に燃え立つ事務局各位の次ぎつぎと放つ新構想とこれを支持協力する全国各支部の総力によって今日の強大な全修協の組織が成る。その業績が謳われるに至ったことは、誠に慶賀にたえないところであり、今後一段の盛運を年頭に当ってとくに念じてやまない次第である。

（全修協新潟県支部長）

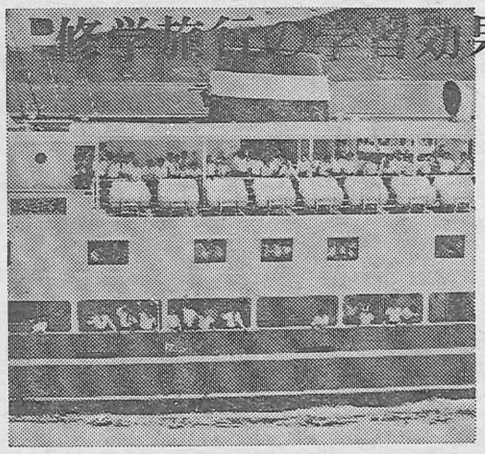


東京コマ旅行会館は
第８回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、８階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木１丁目７番地
TEL (03)585−1046(代表)

東京　コマ旅行会館



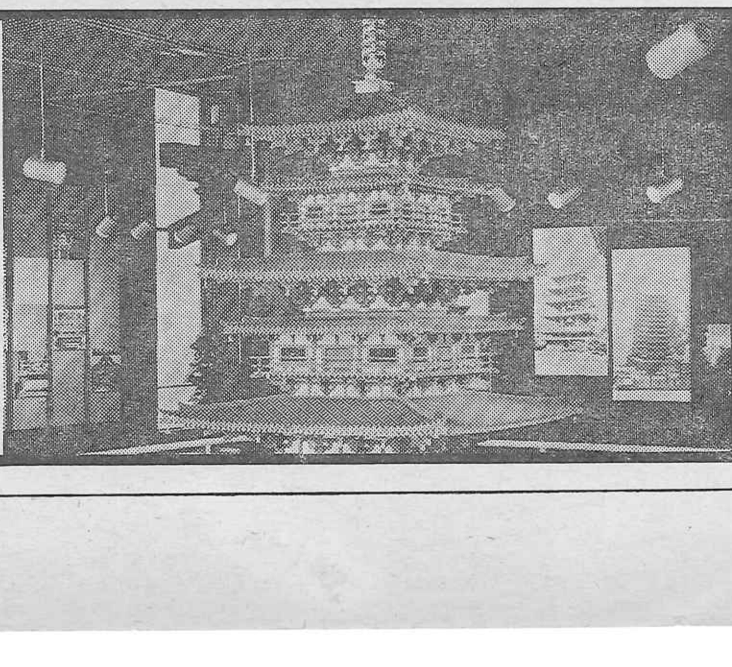
修学旅行の学習効果向上のために
全船冷暖房完備の修学旅行専用船
わかば丸・ふたば丸
旅客定員８０５名・1,100トン
●一般客との混乗がありません
●船内での学習や研究ができます
●海・船の社会科研究もできます
楽しい有意義な瀬戸内海の修学旅行を！
関西汽船
●お問合せは…大阪（441）9161
ほか関西汽船各地営業所・各旅行斡旋案内所

大和路のすべてが
ひと目でわかる　奈良歴史教室

歴史かおる奈良・大和路の名所・旧跡を数々の展示物やスライドでご案内するほか　幻の名塔薬師寺西塔の再現　上村松篁画伯の大作壁画「万葉の春」・新薬師寺十二神将の模刻など文化財・美術工芸品をご紹介　縄文・弥生の昔から今日までの移り変りがひと目でわかる楽しい展示館です

入場料…１００円
こども50円（団体は割引）
営業時間…平日10時〜18時　日・祝日10時半〜18時半（月曜休館）
＊予約団体には時間延長いたします

お問合せ…近鉄
奈良駅ビル内
奈良歴史教室
奈良市東向中町28
〒630
☎（０７４２）24−３９０１

近鉄